



(発行責任者)
福島県観光交流課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
TEL:024-521-7398 FAX:024-521-7888
E-mail: tourism@pref.fukushima.jp

(編集)
福島県教育旅行
調査・情報発信事業事務局

〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7 (株)・プロジェクト
TEL:024-934-5020 FAX:024-935-0760
E-mail: kyoiku.travel@leprojet.co.jp

福島県内では地域の自然や文化を生かした、特色ある教育旅行が実施されています。
今回は福岡県から訪れた中学生たちが福島市の果樹園で実施した収穫体験についてご紹介します。
くだもの王国ふくしまで生徒たちはどんなことを学んだのでしょうか。



くだもの王国の再生を学ぶ実りある体験

福島市で果樹園視察と桃の収穫体験を実施 (大野城市中学生被災地派遣研修)

被災地の現状と復興へ向けた取組みを学ぶ「大野城市中学生被災地派遣研修」の一環として、福岡県大野城市内の中学生が、全国でも上位の果樹生産量を誇る福島市を訪れました。生徒たちは市内にある「あづま果樹園」で、原発事故により農作物の買い控えなどの被害を受けた果樹園農家が、食の安心・安全を提供するために行っている取組みについて学びました。今回は、園内で行われた視察や桃の収穫体験の様子をご紹介します。

Pick Up ▶▶ 大野城市中学生被災地派遣研修

福岡県大野城市で実施されており、同市内にある5つの中学校の代表生徒各2名を東日本大震災の被災地に派遣し、被災現場の視察や地元学生との交流から、震災への理解を深め、地域防災への意識を身につけることを目的としています。平成24年度から開始され、今回で3回目となる同研修では、原発事故による風評被害の実態を学ぶ研修地として初めて福島県が加わりました。

大野城市中学生被災地派遣研修日程

行き先 福島県福島市、宮城県、岩手県 実施日 平成26年8月23日(土)～27日(水) 人数 福岡県大野城市内中学生 10名

1日目 8月23日(土)	2日目 8月24日(日)	3日目 8月25日(月)	4日目 8月26日(火)	5日目 8月27日(水)
福岡県 飛行機:約1時間45分 宮城県 東北自動車道 バス:約1時間15分 福島市 あづま果樹園 震災講話、果樹園視察、桃狩り体験	福島市 東北自動車道 バス:約1時間30分 宮城県 宮城県松島町立松島中学校 生徒との交流会 松島町内被災地視察	宮城県 南三陸町内被災地視察 国道45号線 バス:約1時間40分 岩手県 岩手県大船渡市立吉浜中学校 生徒と夕食作り、レクリエーション ※同校体育館にて宿泊	岩手県 大船渡市内被災地視察 岩手県大船渡市立吉浜中学校 生徒とともに、吉浜地区の 学習及び被災地見学	岩手県 平泉見学 飛行機:約2時間 福岡県



今月の 旅の舞台

福島市

県庁所在地であり、福島県の行政の中心を担っています。桃や梨などの果樹園が数多く存在し、全国有数のくだもの王国として知られています。また、四季の花々が咲き誇る花見山や、飯坂温泉をはじめとする温泉郷があり、訪れた人々の心を癒しています。

